

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

令和2年度 業務実態報告書

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 入所人員状況 | 8 在宅介護支援センター事業 |
| 2 処遇・介護の状況 | 9 居宅介護支援事業 |
| 3 面会及び外出・外泊状況 | 10 職員研修の状況 |
| 4 罹病及び通院・入院状況 | 11 給食関係状況 |
| 5 ヒヤリハット、事故発生報告、苦情状況 | 12 法人運営の状況 |
| 6 ショートステイ事業 | |
| 7 デイサービス事業 | |

令和3年4月作成

法人基本理念



報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

せ む い
施 無 畏

おそ な ほどこ
「畏れ無きを施す」

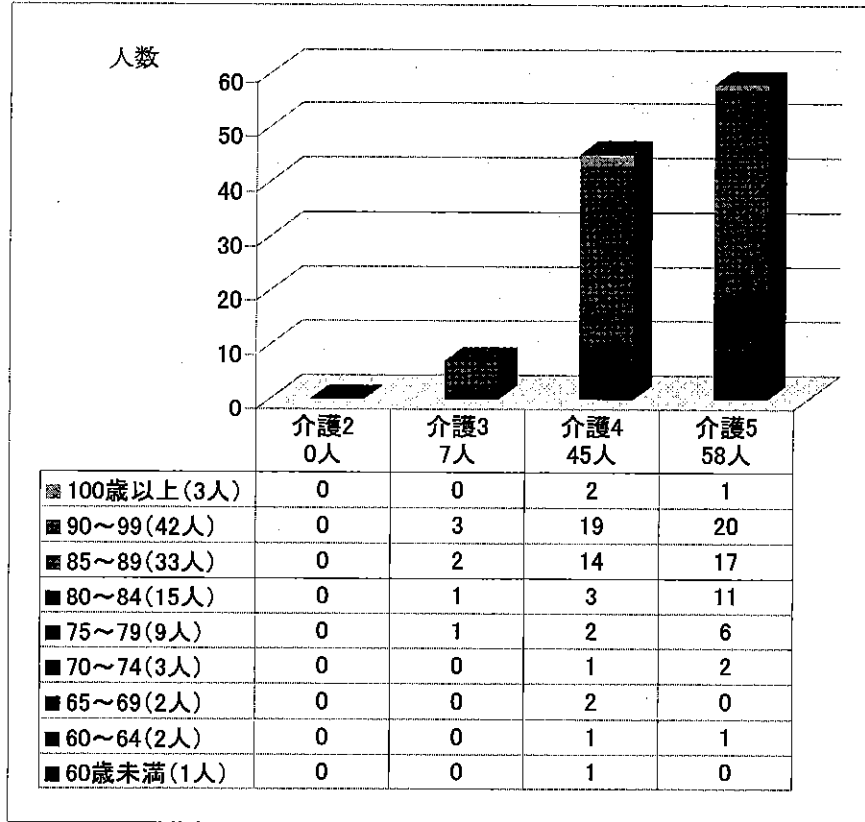
三布施の一。無畏施ともいう。
人々を不安から救い 安らぎの
境地を恵むこと
不安からの開放の意。

高田真善会 報徳園 の 沿革

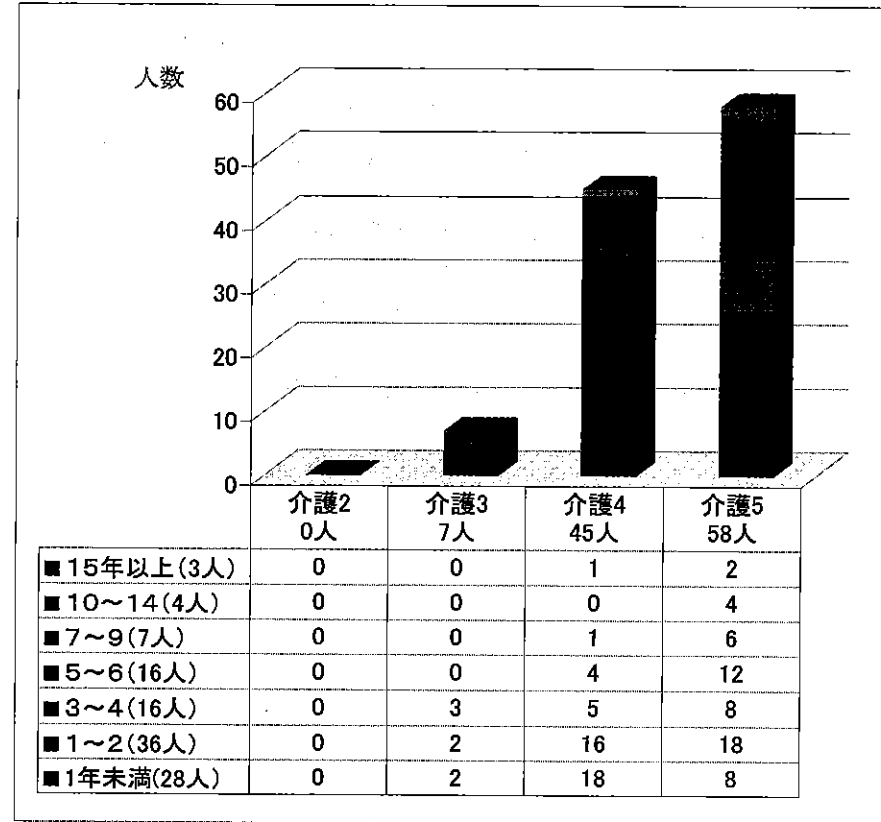
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年 4 月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設
1985 (昭和60) 年 4 月	初代園長急逝により 2 代目園長就任
1988 (昭和63) 年10月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年 3 月まで)
1990 (平成 2) 年 5 月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1991 (平成 3) 年 4 月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年 3 月まで)
1992 (平成 4) 年 4 月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成 4) 年 4 月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成 4) 年 6 月	初代理事長急逝により 2 代目理事長就任
1993 (平成 5) 年 3 月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成 5) 年 4 月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成 5) 年 5 月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成 7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成 9) 年 3 月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成 9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年 8 月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年 3 月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施 (約1,500万円)
2005 (平成17) 年度	みえ福祉第三者評価の受審(評価機関:株式会社百五経済研究所) 全館スプリンクラー消火設備を自主設置(平屋建6,000㎡未満の為、設置義務ないが利用者の 重度化に対応した安心安全対策として)(約3,600万円)
2013 (平成25) 年 3 月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年 9 月より事業休止)
2016 (平成28) 年度	みえ福祉第三者評価2回目の受審(評価機関:株式会社百五総合研究所)
2019 (平成31) 年 4 月	3 代目園長就任(交代)

1. 入所人員状況

介護度別年齢構成・・・令和3年3月末現在



在園期間別介護度状況・・・令和3年3月末現在



※最高年齢104歳 性別 女性 最少年齢52歳 性別 男性
 ※平均年齢 87.1歳(男性 81.4歳、女性 88.6歳)
 ※最長在園期間 39年10ヵ月
 ※平均在園期間 3年7ヵ月
 ※入所定員110名に対する年間平均稼働率 97.3%

[介護度構成の年度推移]年度末時点

介護度	28年度		29年度		30年度		元年度		2年度			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	4	3.6	8	7.3	10	9	12	10.9	2	5	7	6.4
4	44	40	38	34.5	33	30	38	34.5	9	36	45	40.9
5	62	56.4	64	58.1	67	60.9	60	54.5	11	47	58	52.7

[新規入所者の介護度構成の推移]

介護度	28年度		29年度		30年度		元年度		2年度			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	1	3.8	4	14.3	6	18.2	6	18.3	0	3	3	8.8
4	17	65.4	12	42.9	13	39.4	15	48.4	7	17	24	70.6
5	8	30.8	12	42.9	14	42.4	10	32.2	6	1	7	20.6

[入所申込者数及び介護度]

介護度	2年度												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
2	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	5
3	0	0	7	2	5	3	2	2	3	7	3	1	35
4	2	3	6	2	5	5	1	4	4	1	1	3	37
5	1	2	2	2	0	1	4	1	1	0	2	0	16
認定申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

申込者総数 260名(令和3.3.31時点)

[退所者内訳]

	性別	年齢	区分	在園期間	理由	死亡場所
1	女	87	死亡	3年5ヶ月	老衰	報徳園
2	女	100	長期療養	7ヶ月	脳梗塞	
3	女	90	死亡	5年8ヶ月	老衰	報徳園
4	女	88	死亡	1年2ヶ月	急性大動脈解離	病院
5	男	89	死亡	1年6ヶ月	心不全	報徳園
6	男	83	長期療養	3ヶ月	肺癌	
7	女	91	長期療養	1年	肺癌	
8	男	92	死亡	3年	老衰	報徳園
9	女	97	死亡	2ヶ月	老衰	報徳園
10	女	87	死亡	2年2ヶ月	老衰	報徳園
11	女	103	死亡	6年6ヶ月	老衰	報徳園
12	女	88	長期療養	9ヶ月	肺炎、慢性心不全	
13	女	93	長期療養	4年4ヶ月	脳梗塞	
14	女	80	長期療養	1年2ヶ月	急性胆嚢炎	
15	女	90	死亡	6年3ヶ月	大動脈解離	病院
16	女	95	死亡	2年2ヶ月	老衰	報徳園
17	女	89	死亡	2年9ヶ月	窒息	病院
18	女	96	死亡	5ヶ月	老衰	報徳園
19	女	90	死亡	4年7ヶ月	腹部大動脈瘤破裂	病院
20	女	90	死亡	6年5ヶ月	誤嚥性肺炎	病院
21	女	92	死亡	1ヶ月	老衰	報徳園
22	女	100	死亡	3年2ヶ月	老衰	報徳園
23	女	105	死亡	2年11ヶ月	老衰	報徳園

	性別	年齢	区分	在園期間	理由	死亡場所
24	男	83	長期療養	3ヶ月	誤嚥性肺炎	
25	女	96	死亡	3年3ヶ月	老衰	報徳園
26	男	82	長期療養	4ヶ月	誤嚥性肺炎	
27	女	94	死亡	6ヶ月	老衰	報徳園
28	男	94	死亡	4年10ヶ月	老衰	報徳園
29	男	88	死亡	10ヶ月	誤嚥性肺炎	病院
30	男	84	死亡	2年2ヶ月	肺炎、敗血症	病院
31	女	84	死亡	1年2ヶ月	老衰	報徳園
32	女	93	死亡	6年4ヶ月	直腸癌	病院
33	男	86	長期療養	6ヶ月	誤嚥性肺炎	
34	男	92	長期療養	2年6ヶ月	老健入所	
合計				34名		
死亡退所24名(報徳園16名、内ターミナルケア12名、病院8名)、長期療養10名						

[死亡退所者 在園期間]

1年未満	5名	20.8%
1年～2年未満	3名	12.5%
2年～3年未満	5名	20.8%
3年～4年未満	4名	16.7%
4年～5年未満	2名	8.3%
5年～10年未満	5名	20.8%
10年以上	0名	0.0%
計	24名	

2. 処遇、介護の状況

〔日課等〕

食 事	午前8:00～8:50 午前11:30～12:15 午後5:00～5:30
排泄介助等	午前5:00～、午前8:00～、午前11:00～、午後2:00～、午後4:00～、午後6:00～、午後9:00～、午前0:00～、その他随時介助、交換
朝の集い	午前10:00～11:00
入 浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施
回 診	火・金の午後実施(精神科医回診、毎月2回)

法人の基本理念を具現化するための5つの目標 ①生活に密着した個別的介護実践の徹底、②QOL(生活の質)向上のための集团的レクリエーション活動の充実、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健医療の保障と充実、⑤家族や地域等との望ましい関係の維持発展のもとに、4つの処遇ゾーン【軽介護・中介護・重介護・重度認知症介護】がそれぞれのグループの特性に合わせて展開されてきた。

認知症ケア・看取りケア等に対し、常に新たなケアを模索し取り組んでいる。また、吸引等の医療行為の必要性が増し、介護と看護の一体的ケアの強化が求められてきた。

サービスの提供にあたっては「利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむ得ない場合を除き、身体拘束その他利用者の行動を制限する行為を行ってはならない」ことを受けて、拘束しない介護、利用者の人権を尊重する介護をおこなってきた。更に利用者・職員共に過ごしやすい安心・安全な生活空間づくりを心がけてきた。

利用者の個人情報に関しては、適正かつ適切な取り扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るため自主的なルール及び体制を確立し、個人情報の保護に努めている。

介護福祉士養成校の実習をはじめとし、雇用に向けての職場体験から教員資格取得のための福祉体験、中学生・高校生のインターシップ等介護現場の協力の下で積極的に受け入れる予定であったが新型コロナウイルス感染予防のため介護実習は近隣の限られた学校となり、体験は学校側よりの辞退で中止となった。地域との交流事業も開催できない状況である。

その他の状況については、諸表の通りである。

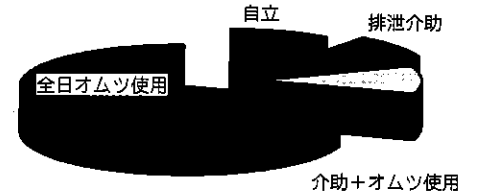
入浴形態	人数	%
一般浴(一部介助)	10	9.1%
一般浴(全介助)	24	21.8%
特殊浴	76	69.1%
合計	110	

- 一般浴(一部介助)
- 一般浴(全介助)
- 特殊浴



排泄の状況	人数	%
自立	11	10.0%
排泄介助	10	9.1%
介助+オムツ使用	12	10.9%
全日オムツ使用	77	70.0%
合計	110	

- 自立
- 排泄介助
- 介助+オムツ使用
- 全日オムツ使用



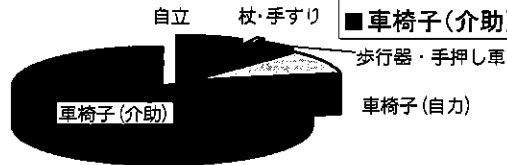
精神状態	人数	%
健常	2	1.8%
軽度認知症	7	6.4%
中度認知症	22	20.0%
重度認知症	79	71.8%
合計	110	

- 健常
- 軽度認知症
- 中度認知症
- 重度認知症



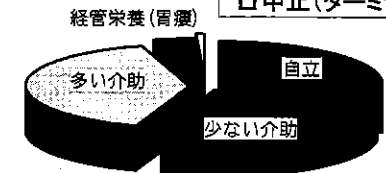
移動介助の状況	人数	%
自立	8	7.3%
杖・手すり	1	0.9%
歩行器・手押し車	4	3.6%
車椅子(自力)	11	10.0%
車椅子(介助)	86	78.2%
合計	110	

- 自立
- 杖・手すり
- 歩行器・手押し車
- 車椅子(自力)
- 車椅子(介助)



食事介助の状況	人数	%
自立	29	26.4%
少ない介助	32	29.1%
多い介助	44	40.0%
経管栄養(胃瘻)	4	3.7%
中止(ターミナル)	1	0.9%
合計	110	

- 自立
- 少ない介助
- 多い介助
- 経管栄養(胃瘻)
- 中止(ターミナル)



令和3年3月末現在

〔身体拘束等の状況〕

令和2年度

	人数	件数	重複	ミトン	つなぎ服	車椅子ベルト	4点柵	取り組み
4月	1名	1件	0名 0件	1件	0件	0件	0件	Aさん R2.3より継続。臀部を強く掻き、ただれが悪化する危険がある。薬を舐める危険もある。臥床時ミトン着用。
5月	1名	1件	0名 0件	1	0	0	0	Aさん 外す時間を作っているが、掻く行為あり、継続。
6月	1名	1件	0名 0件	1	0	0	0	
7月	1名	1件	0名 0件	1	0	0	0	
8月	1名	1件	0名 0件	1	0	0	0	
9月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 9/20より開始。右腕、肩を強く掻き出血。左手ミトン着用。 Cさん 9/14より開始。上半身の動きが激しく車いすから転落する危険が高い。安全ベルト使用。
10月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 外す時間を作ったが、掻くため傷が悪化。
11月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 薬を服用し改善傾向。外す時間を作っていく。
12月	4名	4件	0名 0件	2	0	2	0	Dさん 12/19より開始。車いすのブレーキを外して動いたり、前屈姿勢になり車いすから転落する危険がある。安全ベルト使用。
1月	4名	4件	0名 0件	2	0	2	0	Bさん 1/7より日中は外し、夜間のみ着用。
2月	4名	4件	0名 0件	2	0	2	0	ABCDさん 継続
3月	4名	4件	0名 0件	2	0	2	0	

〔褥瘡の状況〕

令和2年度

【shea分類】褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

	I度 (発赤)	II度 (真皮までにとどまる びらん、 浅い潰瘍)	III度 (皮下脂肪にまで 及ぶ褥瘡)	IV度 (筋肉、 腱、骨に まで及ぶ 褥瘡)	合計
4月	0	15	2	0	17
5月	1	13	4	0	18
6月	0	11	3	0	14
7月	1	11	2	0	14
8月	0	10	3	0	13
9月	2	11	2	0	15
10月	0	9	2	0	11
11月	0	8	2	0	10
12月	0	8	2	0	10
1月	0	15	3	0	18
2月	1	11	3	1	16
3月	0	8	3	0	11

	人数	症例数	完治	治癒傾向	変化なし	悪化	その他
4月	16	21	4	5	9	3	0
5月	20	27	7	5	9	4	2
6月	22	31	9	2	11	1	8
7月	19	23	8	7	6	1	1
8月	17	24	11	5	7	1	0
9月	15	23	6	5	8	2	2
10月	19	24	10	2	7	2	2
11月	16	22	11	2	8	0	1
12月	15	20	10	6	2	2	0
1月	17	27	9	5	10	3	0
2月	17	24	8	8	7	1	0
3月	14	21	5	2	7	2	5

※shea分類表の合計 = 右表の《悪化、変化なし、治癒傾向》の合計

※〈褥瘡〉新たな発症…20名、繰り返し発症…11名(内、永眠10名)、入所前よりの発症…3名

〔研修・実習等の受入〕 デイサービス含む

職場体験 ・ インターンシップ					
三重県社会福祉協議会	1名	2日間	小学校及び中学校の教諭 普通免許状授与に係る介護体験	3名	5日間

介護実習 ・ 生活援助実習					
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	3名	10日間	三重介護福祉専門学校	2名	20日間
	4名	20日間	三重中央医療センター付属 三重中央看護学校老年看護学	10名	5日間
	4名	20日間			
	4名	20日間			

合 計	年間のべ
	377名 1名/日

〔主たる行事実施状況〕（デイ、ショート含む）

行事実施			ボランティア等	
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 濯仏会(花祭り) ● 誕生会(誕生者11名) ● 老人互助会初会合 ● 通報伝達訓練 	10	<ul style="list-style-type: none"> ● 誕生会(誕生者10名) ● 観月会 ● 非常時食事提供訓練 ● 法話(山中 真諭師) ● 夜間想定避難訓練 ● インフルエンザ予防接種 	9月 介護補助 2日:2名
5	<ul style="list-style-type: none"> ● 菖蒲湯 ● 端午の節句 ● 降誕会 ● 避難訓練 ● 胸部レントゲン撮影 ● 誕生会(誕生者10名) 	11	<ul style="list-style-type: none"> ● 法話(隆 妙瀧師) ● 誕生会(誕生者10名) 	訪問・その他
6	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難訓練 ● 誕生会(誕生者10名) ● おでかけ(かざはやの里見学) 	12	<ul style="list-style-type: none"> ● 冬至(柚子湯) ● 餅つき ● 報恩講(高田本山前法主殿) ● 誕生会兼忘年会(誕生者9名) 	8/22 高田短大介護見学バスツアー 20名 10/2 レクリエーション協会ビデオ撮影 3名 10/23・11/27・12/25・2/26 計4回 高田短期大学 長谷川恭子氏による 音楽療法を開催。 12/3 オカモトヤ衣類販売 3名
7	<ul style="list-style-type: none"> ● 七夕会 ● 祇園会 ● 誕生会(誕生者13名) ● 胸部レントゲン撮影 	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 修正会 ● 書初め ● 誕生会、百歳祝い(誕生者14名) ● おでかけ(石積神社初詣) ● 法話(真置 信海師) 	※地域貢献事業…発達相談3回開催 千草篤磨
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 初盆法要 ● 誕生会兼盆踊り(誕生者3名) 	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 節分会 ● 誕生会(誕生者14名) ● 法話(高藤 英光師) 	※新型コロナウイルス感染症の発症が 県内でもみられたため、ボランティア、 訪問などを控えていただく。
9	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難訓練(地震)● 通報伝達訓練 ● 彼岸法要 ● 敬老の祝典(法話) ● 誕生会(誕生者16名) 	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 彼岸法要 ● 雛祭り ● 法話(若林 妙百師) ● 誕生会(誕生者14名) ● 避難訓練(土砂災害) 	※ミニギャラリー…展示スペースの地域開放

3. 面会及び外出・外泊状況

(面会者集計)

月	面会者数						総計	一人あたり 平均
	配偶者	子供	孫	兄弟	親族	その他		
4	0	0	0	0	4	0	4	0.04
5	23	75	4	2	1	0	105	0.95
6	78	95	15	8	4	5	205	1.86
7	109	169	19	13	12	4	326	2.96
8	70	89	13	7	3	3	185	1.68
9	80	90	14	5	3	1	193	1.75
10	79	118	15	11	3	6	232	2.11
11	51	91	11	10	15	2	180	1.64
12	71	140	15	9	10	2	247	2.25
1	39	80	21	10	5	2	157	1.43
2	38	78	19	11	11	2	159	1.45
3	42	71	11	10	8	2	144	1.31
合計	680	1,096	157	96	79	29	2,137	19.43

※R2.2.26より厚生労働省の通達により、新型コロナウイルス感染症による面会制限を行う。

※R2.5.25面会制限について条件付きでの一部解除を行う。

※R2.6.19新型コロナウイルス感染者(当園職員1名再陽性)発生に伴い、面会制限を行う。

※R2.7.1新型コロナウイルス感染者発生に伴う経過観察期間が過ぎ、面会制限について条件付きでの一部解除を行う。

※R2.8.1新型コロナウイルス感染症の全国感染拡大に伴い、他の都道府県在住者等の面会制限を行う。

※R2.10.1他の都道府県在住者等の面会制限を解除する。

※R2.12.1新型コロナウイルス感染症の全国感染拡大に伴い、他の都道府県在住者等の面会制限を行う。

※R2.12.28新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、面会制限を行う。

※R3.2.1面会制限について条件付きでの一部解除を行う。

※R3.3.22国の緊急事態宣言解除に伴い、面会制限解除を行う。

(面会回数・年間)

回数	人数	回数	人数
0	15	121～130	0
1～10	46	131～140	1
11～20	14	141～150	0
21～30	14	151～200	0
31～40	2	201～350	1
41～50	2		
51～60	0		
61～70	0		
71～80	0		
81～90	0		
91～100	0		
101～110	0		
111～120	0		

(外出・外泊者数)

月	外出者数	外泊	
		人数	期間
4	0	0	0
5	2	0	0
6	0	0	0
7	0	0	0
8	0	0	0
9	1	0	0
10	1	0	0
11	0	0	0
12	1	0	0
1	0	0	0
2	1	0	0
3	1	0	0
合計	7	0	0

※年度途中入退所者除く

4. 罹病及び通院・入院状況

罹病状況(重複カウント)			
病名	人数	病名	人数
便秘症	61	変形性膝関節症	6
高血圧症	60	てんかん	6
骨粗鬆症	24	悪性腫瘍	5
脳梗塞後遺症	22	狭心症	4
糖尿病	20	神経因性膀胱炎	4
白内障	13	パーキンソン症候群	4
心不全	13	水頭症	4
高脂血症	13	甲状腺機能低下	4
貧血	9	緑内障	3
胆石	8	うつ病	3
乾皮症	7	統合失調症	2
脳出血	7	腹部大動脈瘤	2
尿路感染症	6	前立腺肥大	1

月	通院・往診(歯科・精神科)・入院者数					のべ 入院日数 (日)	看護職員夜間 緊急呼び出し (回)	
	通院 (回)	往診 (人)	入院 (人)	退院 (人)	救急車搬送 (件)			
R2 4	14	11	21	2	2	1	52	2
5	19	16	21	3	3	0	83	1
6	18	16	25	3	2	0	91	0
7	20	17	25	2	1	1	98	1
8	36	27	33	9	9	4	121	3
9	24	18	35	3	5	1	71	1
10	35	23	36	6	4	0	95	1
11	19	16	31	5	4	2	160	1
12	26	23	28	4	4	2	111	2
R3 1	12	10	30	2	3	1	134	1
2	19	18	29	3	2	2	72	1
3	24	16	31	1	1	0	39	0
合計	266	211	345	43	40	14	1127	14

5. ヒヤリハット、事故発生報告状況（デイ・ショート及び業務全般を含む）

〔ヒヤリハット報告〕

項目	件数	項目	件数
自ら動いて 床にいる	ベットから 30名 223件	デイ、ショート忘れ物 送迎関連	12件
	車椅子から 28名 40件	歩行者転倒	19名 42件
自ら動いて 危険だった	25名 90件	異食	8名 11件
薬関連	32名 32件	その他	62件
		合計	512件

〔苦情・要望〕

内容	件数
衣類・物品等の入れ替わり	5
利用者送迎に関すること	2
その他（騒音・ケアの内容についてなど）	4
合計	11

〔事故発生報告件数〕 県への報告（骨折等）… 10件 R2.4.1～R3.3.31

	軽度	中度	重度		最重度	計
	処置なし、様子観察	処置（施設内）	医療機関		障害、死亡	
入院			通院			
介助中	薬、レベル1⑤ 薬、レベル2⑧	職員介助中⑥6名 誤嚥⑥6名 薬、レベル3④ 薬、レベル4④		職員介助中①		34
介助中でない	厨房④⑦ デイ・ショート忘れ物⑧ 送迎⑧ 破損・紛失⑥ 異食③3名 その他⑪	表皮剥離、内出血・18名 転倒・15名 自ら動いて床にいる⑮13名 転落⑧6名 誤嚥③2名	骨折③	骨折⑥ 内出血③ 転倒② 骨折疑い① 転落① 自ら動いて床にいる① 厨房①	誤嚥①	171
その他	0	実績・請求ミス③	0	0	0	3
合計	96	92	3	16	1	208

※薬レベルについて
 レベル1 落下（口に入った形跡あり）
 レベル2 服用忘れ、落下（口に入った形跡なし）
 レベル3 重複、朝・昼・夕の間違い
 レベル4 人違いの誤薬

6. ショートステイ利用状況

〔月別・介護度別利用状況（人数）〕

	介護度					のべ人数	特養空床 利用者	15床に対する 稼働率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5					
R2 4	1	5	3	9	5	367	0	81.6%	2	44
5	1	4	5	7	6	384	0	82.6%	1	66
6	2	5	5	5	5	409	3	90.9%	2	61
7	2	5	7	4	8	380	1	81.7%	0	85
8	2	6	10	7	7	361	0	77.6%	3	111
9	2	6	6	8	5	309	0	68.7%	0	117
10	3	7	6	9	5	411	17	88.4%	3	124
11	3	6	7	10	4	444	34	98.7%	1	113
12	3	7	6	9	5	401	8	86.2%	1	114
R3 1	2	6	6	7	4	357	1	76.8%	0	91
2	2	5	6	6	4	358	1	85.2%	0	58
3	2	5	8	7	4	410	7	88.2%	0	71
計	25	67	75	88	62	4591	72	83.9%	13	1,055

7. デイサービス事業状況

認知症対応型

[月別・介護度別利用状況 (人数)]

						定員	
						月～金曜日	24名/1日
						土日曜日	12名/1日
	介護度					のべ人数	稼働率
	1	2	3	4	5		
R2 4	2	4	8	4	4	143	22.9%
5	1	4	7	2	3	186	29.8%
6	2	4	7	2	4	145	23.2%
7	2	4	8	2	3	162	25.0%
8	2	4	7	3	4	188	30.1%
9	2	4	7	4	4	185	29.6%
10	2	4	7	4	4	169	26.5%
11	2	4	6	4	4	163	26.6%
12	2	2	6	3	4	161	26.3%
R3 1	2	2	5	3	4	141	23.0%
2	2	2	4	2	5	127	22.0%
3	2	3	3	1	5	148	22.8%
計	23	41	75	34	48	1,918	25.7%

※デイサービス運営推進会議開催日…2月24日

第一回については新型コロナウイルス感染予防のため開催せず、文章による情報提供を行い、返信にて評価・要望・助言をいただく。

※デイだより発行 (毎月)

8. 在宅介護支援センター事業状況

〔相談業務件数集計〕

	来園相談	訪問相談	電話相談	その他	合計
R2 4	21	160	81	2	264
5	19	137	72	1	229
6	24	105	122	1	252
7	25	160	59	0	244
8	44	141	66	2	253
9	23	134	92	0	249
10	32	188	75	0	295
11	23	75	54	1	153
12	27	146	41	2	216
R3 1	34	140	74	0	248
2	19	130	46	2	197
3	27	137	67	1	232
合計	318	1653	849	12	2832

	相談内容					
	総合	介護	在宅	機器	施設	その他
R2 4	159	40	19	15	12	19
5	132	51	17	13	11	5
6	134	55	24	16	18	5
7	137	35	20	22	26	4
8	161	50	13	10	16	3
9	125	58	20	20	26	0
10	155	69	24	17	24	6
11	68	39	14	16	14	2
12	145	33	13	9	14	2
R3 1	115	55	23	23	32	0
2	115	43	14	14	11	0
3	136	43	19	20	14	0
合計	1582	571	220	195	218	46

〔地域支援事業〕

〔地域ケア会議出席〕

	実態把握
R2 4	0
5	0
6	0
7	0
8	0
9	0
10	0
11	0
12	0
R3 1	0
2	0
3	0
合計	0件

	地域ケア会議参加
R2 4	0
5	0
6	1
7	1
8	0
9	1
10	1
11	1
12	1
R3 1	1
2	0
3	1
合計	8件

〔介護予防教室〕

開催なし

9. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成〔月別・介護度別利用状況〕

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
R2 4	26	27	16	16	7	92
5	26	26	16	14	7	89
6	30	26	16	12	8	92
7	29	26	16	11	9	91
8	28	27	14	11	9	89
9	25	27	12	11	8	83
10	27	26	13	11	8	85
11	25	25	17	15	7	89
12	22	27	17	14	7	87
R3 1	25	27	15	12	5	84
2	26	26	16	15	6	89
3	24	25	17	17	4	87
計	313	315	185	159	85	1057

介護予防プラン作成

	介護度		内訳		合計
	要支援1	要支援2	介護予防支援	介護予防ケアマネジメントA	
R2 4	8	15	9	14	23
5	9	14	9	14	23
6	10	16	9	17	26
7	9	16	10	15	25
8	9	16	9	16	25
9	9	16	9	16	25
10	9	17	10	16	26
11	8	17	9	17	25
12	9	16	11	14	25
R3 1	9	17	10	16	26
2	11	15	11	15	26
3	9	15	12	12	24
計	109	190	118	182	299

10. 職員研修等の状況

[園内研修]

月	テーマ・講師・担当	対象職員	内容
R2 4	主任介護支援専門員研修 研修報告…介護支援専門員	全職種対象	利用者の支援と同じぐらい家族に対してのアプローチが重要であり、そのかかわりの難しさがある。家族を含めて利用者の支援にあたる。
	共感コミュニケーション 研修報告…介護職員リーダー	〃	価値観の違う人たちと仕事をしていかなければならない。もめる原因は二つあり、①現在の姿(これでもめるのは良くない)②あるべき姿(目標でありそれについて議論するのは大切)
	報徳園新任研修(施設理念) 施設長	新任職員4名	施無畏に含まれている福祉理念、法人理念。
	〃(就業規則等) 業務部長	〃	就業規則等施設内の業務、規則。
	〃(職員マナー) 相談員	〃	社会常識、施設職員としての振る舞い。
	〃(感染症) 看護課長	〃	感染症の理解・予防・対策・発生時の対応。体調管理。汚物処理の実習。
5	報徳園新任研修(看取り介護・介護技術) 介護主任	新任職員介護課2名	看取り状態とは? 報徳園での看取り介護。利用者の状態に合わせた介護技術指導。
	〃(ケアプラン) 介護課長	〃	アセスメント方式の説明、プランの着目点、必要性。
	〃(介護保険制度) 在宅介護支援センター長	新任職員4名	介護保険制度の仕組み、業務とのつながり。
	〃(認知症介護) デイサービスセンター主任	〃	認知症の原因となる疾患、症状、服薬。関わり方のポイント、寄り添い方。
7	介護保険サービス事業所集団指導より 報告…相談員主任	全職種対象	虐待…マニュアル作成し、定期的に研修。拘束…委員会の開催、職員への周知、記録、指針、研修。災害・苦情・事故の各対応、勤務体制、食事、衛生管理等について動画にて指導を受ける。
8	新型コロナウイルスについて 講義…看護課長	全職種対象	「感染の第二波」として危機感を強め一人一人が感染防止に注意していく。自身の健康管理、体調把握に努めいつもと違う場合は出勤せず自宅待機をすること。
9	介護過程について 講義…園長	〃	「思考の過程」…ニーズや課題に対してどのように援助していくかを考えるプロセス 「信頼関係の過程」…人間関係がひとを援助する行為のベースになる。
	三重県広域受援計画介護職員等受入調整本部養成研修 研修報告…事務長	〃	三重県広域受援計画介護職員等の受け入れ調整を行い罹災施設に職員を派遣調整、各職 団体から派遣できる職員を派遣施設に送るマッチング・計画を行う。
10	介護事故に関する法的責任と入所者とのトラブル予防について 研修報告…介護主任	全職種対象	事故の発生状況を家族に詳細に報告し、再発の可能性があることもご理解いただき、記録にも残していく。

※音楽療法…高田短大 長谷川恭子氏 4回にわたり利用者と共に懐かしい歌を唄い利用者の意欲を引き出していく。電子ピアノ、たまごシェイカー、トーンチャイム等を使用し体も使い血流を上げていく。

※感染症対策…各丁目にて利用者の嘔吐が起こった場面を想定し、防護服の着脱法、吐物の処理のポイントを実演する。送迎車内での場面も想定する。計8回行う。

月	テーマ・講師・担当	対象職員	内容
11	三重県災害派遣福祉チーム登録員養成研修(DWAT) 研修報告…介護職員	全職種対象	大規模災害時、避難所などで配慮が必要な避難者(高齢者・障害者・子供)を支援する福祉専門職のチーム。避難生活での命を守るため、避難者のニーズを聞き取り支援を行う。
	職場におけるストレスについて 講義…園長	"	ストレスがコーピング(対処過程)にて対応できないと心身の障害につながる。
	社会福祉施設における感染症対策 研修報告…看護師	"	ウイルスの構造は脂質の二重層で界面活性剤により溶ける。家庭用洗剤でも消毒の効果あり。
	人権問題及び権利擁護に関する研修 研修報告…介護職員	"	認知症等の高齢者の権利を守り、自分らしい生活を支援すること。ニーズを聞き反映させる。
	地域権利擁護支援研修 研修報告…介護職員	"	身近な事例を検討し、職員が検討を通じて問題解決能力を高めていく。
12	認知症介護実践者研修より身体拘束について 研修報告…介護職員	全職種対象	本人の思いを無視したり、気が付かないのは身体拘束や虐待にあたる。常に意識することが大切。
	職場の人間関係がよくなるコミュニケーションスキル 研修報告…介護職員	"	正しいことをそのまま伝えても相手のモチベーションは下がる。ほめるとは人の価値を発見すること。自分と他人との違いを理解する。事実一言足して笑顔でほめる。相手の名前を大切に。
	介護施設における栄養マネジメント研修 研修報告…管理栄養士	"	高齢者は認知症、嚥下問題などで低栄養になりやすい。スクリーニング→アセスメント→モニタリングを繰り返す。
	安全運転管理者講習より 講習報告…事務長	"	年末の交通安全県民運動、横断歩道の歩行者優先。
R3.1	防災・減災活動と事業継続計画について 研修報告…介護職員	全職種対象	職員で話し合い、マニュアルは更新していく。時には臨機応変な対応も必要。災害後のことも考えておく。
	アドバンスケアプランニング 研修報告…介護職員	"	大切なのは最期を迎える場所ではなく、本人の意志願を叶えること。
2	認知症介護実践リーダー研修 研修報告…介護職員	全職種対象	利用者への不適切な介護が行動・心理症状を引き起こすこともある。
	筋膜リリース 研修報告…介護職員	"	ストレッチにて姿勢をよくする。マスクのため、人に見られていないと顔の筋肉は緩む。意識して顔の筋肉を動かす。
	新型コロナウイルス感染症発生時における対策等について 報告看護課長	"	感染は日時を選んでくれない。初動対応が大切。感染を広げない統一した対応の実施。
	感染させない介護 研修報告…介護職員	"	感染領域と非感染領域を完全に分け色テープでゾーニングを行う。動線が交わらないように一方通行にする。
3	職場内コミュニケーション 研修報告…介護リーダー	全職種対象	聞く技術…共感・受容・傾聴・笑顔を絶やさず聞きながら思いやりを持って話を聞く。
	認知症介護実践者研修 研修報告…介護職員	"	利用者が不快に感じる行為は身体拘束となる。
	高齢者の口腔ケアと基本技術 研修報告…介護副主任	"	口腔内の廃用症候群…口腔の筋力低下で食事中に疲れたり、口腔内が乾燥する。
	介護現場における身体拘束・虐待防止 研修報告…介護職員	"	危険を防ぐために拘束を行うことが、運動機能や免疫力の低下につながってしまう。

※4～5月にかけて行った新任職員対象の研修を12～2月にかけて3名の新任職員に行う。※全職員対象に毎月マナー研修を行う。

[外部研修参加状況]

参加研修	28件	40名参加
	内ウェブ研修 12件	

内、キャリアパス研修(初任者・中堅・チームリーダー) 計6名受講 喀痰吸引等研修…2名受講 三重県認知症介護研修(実践者・リーダー) 計3名受講

11. 給食関係状況

令和3年3月31日現在

一人あたり平均
一日給食カロリー(Kcal)

月	カロリー
R2 4	1,336
5	1,309
6	1,317
7	1,322
8	1,327
9	1,345
10	1,353
11	1,338
12	1,355
R3 1	1,323
2	1,348
3	1,345
平均	1,335

食品群別一人一日平均(グラム)

食品群	量	食品群	量
穀類	169	乳及び乳製品	78
芋類	36	野菜類	139
砂糖類	19	果実類	50
油脂類	6.4	海藻類	4
豆類	40	調味料類	54
魚介類	83	菓子類	7
獣鳥肉類	62	嗜好品類	20
卵類	23	その他	7

* 特別行事食～年間約35回 (誕生会、餅つき等)

食事内容(人)

主 食	ご飯	17
	軟飯	10
	全粥	42
	ミキサー	32
	経管栄養(胃瘻)	4
	流動食	3
副 食	ふつう	10
	キザミ	15
	超キザミ	40
	極超キザミ	10
	ミキサー	26
	経管栄養(胃瘻)	4
水 分	流動食	3
	トロミ使用	62
中止		1
入院		1

12. 法人運営状況

令和2年5月28日(木)

監事会 出席人数 監事2名、常務理事1名、理事1名
内 容 (1) 令和元年度事業状況
(2) 令和元年度決算

令和2年6月5日(金)

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名
議 案 (1) 令和元年度事業報告並びに計算書類等の承認について
(2) 定時評議員会の開催について

平成2年6月25日(木)

評議員会 新型コロナウイルス感染症のため書面による意思表示、決議の省略
議 案 (1) 令和元年度事業報告について
(2) 令和元年度計算書類等の承認について

令和2年11月20日(金)

理事会 新型コロナウイルス感染症のため書面による意思表示、決議の省略
議 案 (1) 令和2年度補正予算案について

令和3年3月16日(火)

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中1名
議 案 (1) 令和2年度補正予算案について
(2) 令和3年度事業計画案について
(3) 令和3年度予算案について
(4) 諸規定の変更案についてほか

[令和3年4月1日現在]

法人役員構成

	人数	備考
理事	6名	内 理事長1名、常務理事1名
監事	2名	
評議員	7名	

職員構成

事業所・職種	人数	備考
特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所		
園長	1名	
事務員	5名	
相談員	5名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	54名	内、介護福祉士取得者44名 内、喫煙吸引等登録者27名
看護職員	9名	内、機能訓練指導員兼務7名
管理栄養士	2名	
調理員	7名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	6名	介助員、送迎運転手
居宅介護支援事業所		
介護支援専門員	3名	
合計	94名	

* 兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

令和2年度職員採用・退職状況 ()は定年に関する採用退職数

採用・退職	正規職員	非正規職員	合計
採用職員	4	8(7)	12
退職職員	5(1)	5(1)	10

* 正規職員退職者平均勤続年数 2年9か月

令和2年度有休休暇取得状況

平均取得日数	11.9日
取得率	58.4%

雇用形態・男女別職員分布

雇用形態	男	女	合計
正規職員 (内、介護・看護職員)	20 (14)	49 (34)	69 (48)
非正規・嘱託職員 (内、介護・看護職員)	9 (2)	20 (16)	29 (18)
合計	29	69	98

勤続年数別職員分布

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合計
3年未満	10	5	15
3年以上5年未満	11	2	13
5年以上10年未満	11	5	16
10年以上15年未満	9	5	14
15年以上20年未満	12	3	15
20年以上25年未満	6	5	11
25年以上30年未満	4	1	5
30年以上	6	3	9
合計	69	29	98

* 正規職員平均勤続年数 12年8か月

年齢別職員分布

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合計
20歳代	18	1	19
30歳代	6	4	10
40歳代	15	4	19
50歳代	29	2	31
60歳代以上 (内、65歳以上)	1 (1)	18 (10)	19 (11)
合計	69	29	98

* 正規職員平均年齢 43歳10か月

※上記職員分布には、育児休業及び療養休暇中の職員を含む

社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

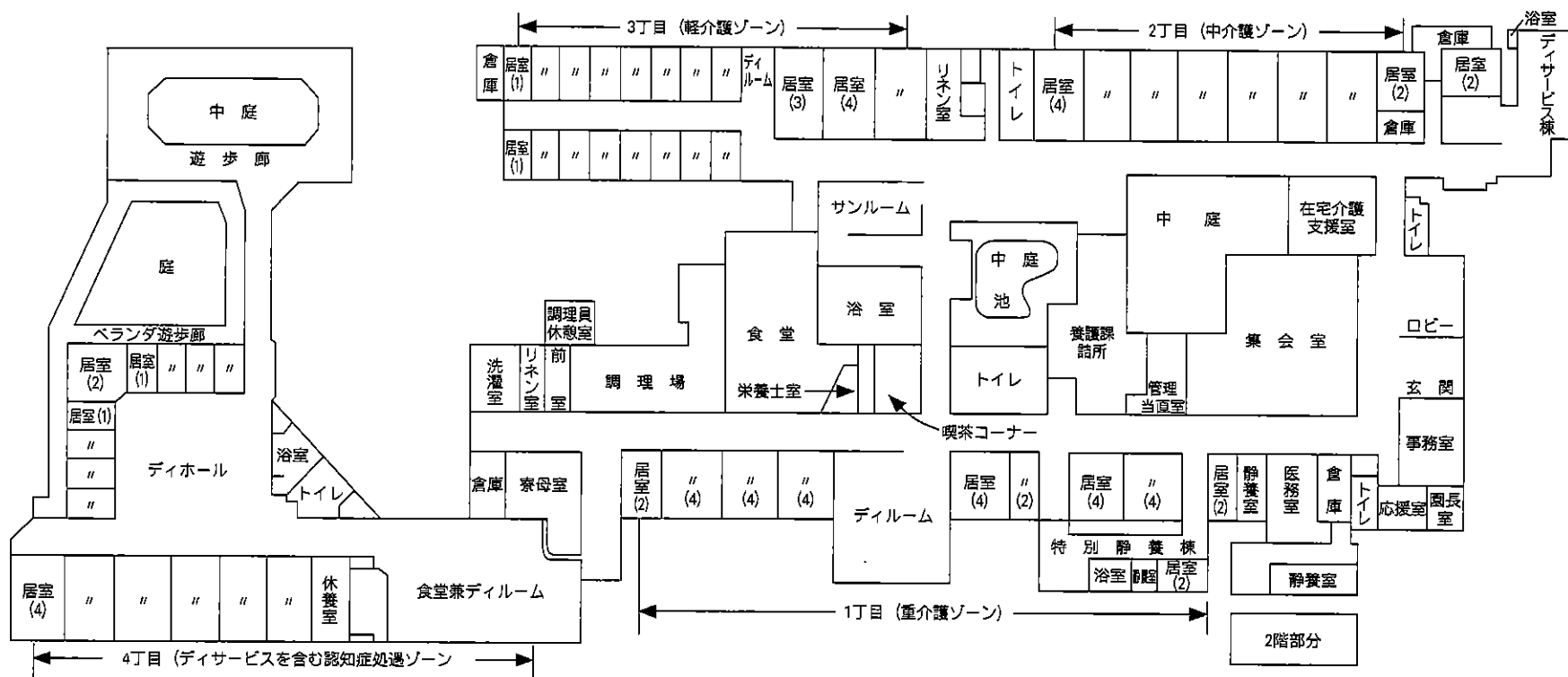
令和3年4月1日現在

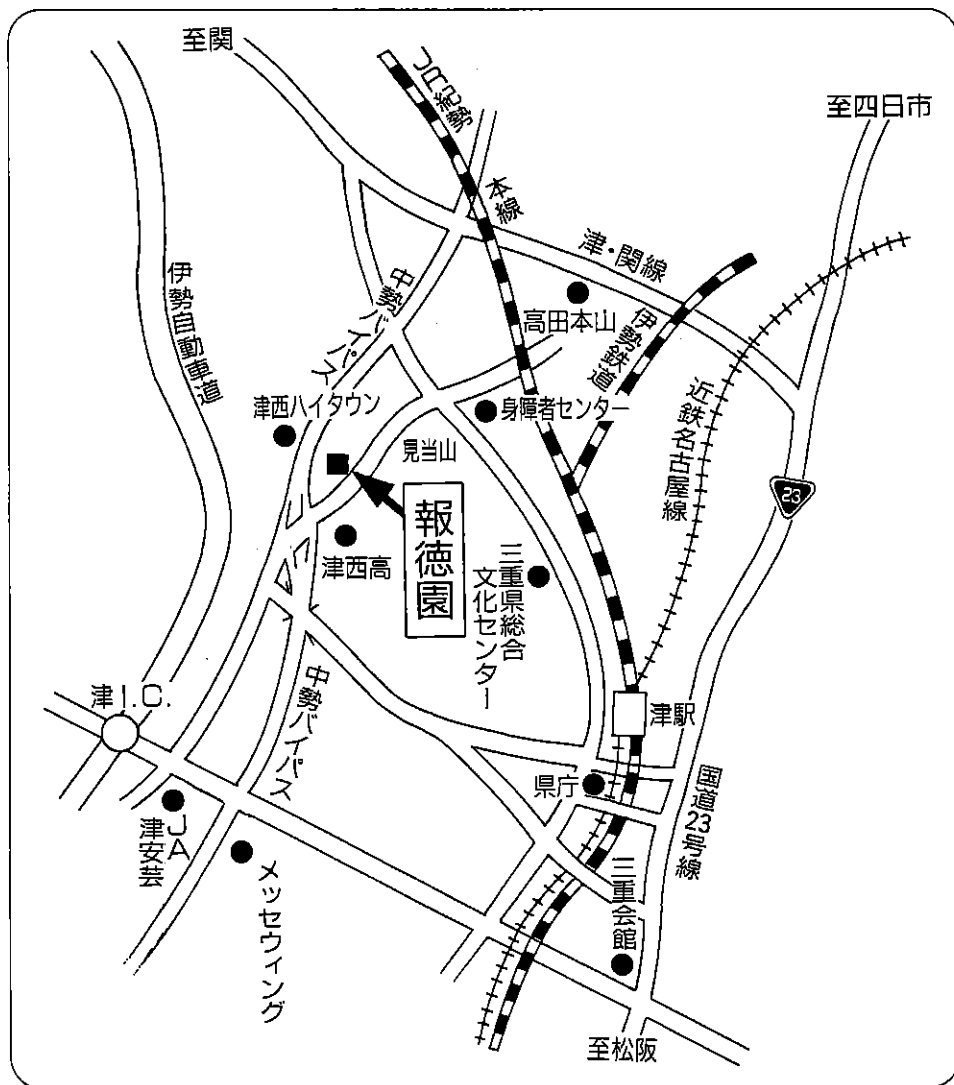
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	令和2年4月1日 (平成12年4月1日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成11年8月31日)	—
介護保険事業所番号	2470500485	2470500634	2470500634	2470500253	—
利用定員	110人	15人	12人	—	—
サービス提供日 及び提供時間	年中無休	年中無休	年中無休 9:00~16:30	年中無休 8:00~17:30	年中無休

施設概要

令和3年4月1日現在

敷地面積 17,789.44m²
 本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74m² 2階 63.75m²
 入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム
 在宅介護支援センター
 デイサービスセンター

報徳園

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <https://www.houtokuen.jp/>